

大会に関する実施要項

- (1) 試合は全て7回戦とする。
- (2) 試合時間は1時間30分とし、1時間30分を過ぎて新しいイニング入らない。
時間前でも次のイニングに入れないと審判が判断した場合は、そのイニングで終了する。
- (3) 1時間30分を経過して4回を終了しない場合でもその時点の得点差をもって試合成立とする。
- (4) コールドゲームは3回以降10点差、5回以降7点差とする。
- (5) 同点の場合、時間内ならば延長戦を行うが、1時間30分を経過している場合は特別ルールを適用する。尚、特別ルールは、7番打者を三塁に、8番打者を二塁に、9番打者を一塁走者とし、無死満塁の状態から1番打者から1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。
さらに同点の場合は当該メンバー9人(守備位置)による「じゃんけん」とする。
- (6) 降雨の場合は4回終了以降であれば得点差によって試合成立とし、同点又は4回終了以前の場合は再試合とする。
- (7) 使用球は健康ボール公認・J号とし、各チーム2個以上用意する。
- (8) 参加チームに審判の協力をお願いします。必ず協力して下さい。
- (9) 試合開始予定時刻30分前にはチーム全員が試合の出来る状態でメンバー表2通を提出し攻守を決める事。(本部がある場合は3通)
尚、試合開始時刻に選手が揃わない場合は棄権とみなすが、このようなことが絶対に無い様にして下さい。
- (10) 試合前はライン引き、用具などの手伝いをお願いします。
- (11) ベンチは抽選番号の若いチームが一塁側とする。
- (12) ベンチ内での飲食喫煙は禁止。
- (13) 試合後は後片付け、清掃を行う事。
- (14) 攻守交代は駆け足でお願いします。
- (15) ファールボールは原則として攻撃側が取りに行く事とする。
- (16) 抗議が出来る者は、監督か主将と当該プレイヤーである。但し、判定に対する抗議は出来ない。
- (17) コーティシーランナーを認める。試合のスピード化をはかる為選手が負傷などで治療が長引く場合は、相手チームの了解のもと、試合に出ている9人中から代走を認めて試合を進行させる。
- (18) 金属バットはJ・S・B・B公認のものを使用すること。
- (19) 捕手は公認のマスクを使用し危険防止のためプロテクター・レガーツを着用すること。
- (20) 捕手及び打者、走者、ランナーコーチャーは、ヘルメットを着用すること。
- (21) 各チームの選手、スタッフは必ずスポーツ保険に加入しケガ、対人対物はチームのスポーツ保険で対応する。連盟では責任を負いません。
- (22) 無断で棄権したチームは除名とする。
- (23) フェアプレーの精神を忘れないこと。
- (24) 追加選手の登録は、連盟に追加選手登録書を提出し受理後一週間で出場可能とする。
- (25) 各種公式戦と重なった場合は、日程変更を行うので、早めに連絡すること。
- (26) 雨天中止の場合、連盟事務局より連絡します。連絡の無い場合は球場へ集合すること。